

当初予算の主要事業

1. 心地よく住みやすいまちをつくる

31億2,498万円

- 市街地の整備…阿南駅周辺整備
- 道路・交通網等の整備…道路橋りょう新設・改良、舗装、側溝整備、四国横断道整備促進、市道トンネル長寿命化、道の駅整備手法検討業務
- 住宅の整備…春日野団地建設、住んでみんでANAN事業
- 下水道の整備…都市下水道整備
- 防災・消防・防犯体制の整備…木造住宅耐震改修促進、住まいの安全・安心リフォーム支援、老朽建築物除却等支援、防災公園整備（富岡東部地区）、都市公園整備、地区別津波避難計画策定、工地地区津波避難場所整備、自主防災組織育成、災害対策非常用備蓄品確保、中島地区緊急避難階段整備、消防施設整備、消防ポンプ自動車更新、水難救助支援車配備、全公用車ドライブレコーダー導入、危険ブロック撤去等
- 地域情報化の推進…電子自治体の構築、番号法関連経費、基幹システム更新、住民票等コンビニ交付関連経費、セキュリティクラウドの運用

2. 健やかで笑顔のあるまちをつくる

109億4,193万円

- 地域福祉の推進、保健・医療の充実…葬斎場設備改修、生活困窮者自立支援、社会福祉事業等活動費補助、骨髄移植ドナー等支援、定期予防接種、妊婦一般健康診査、妊婦訪問、不妊治療費助成、女性特有のがん検診推進
- 高齢者福祉・子育て支援・障がい者福祉の充実…成年後見制度利用促進基本計画策定、プレミアム付商品券発行関連経費、市町村障がい者地域生活支援、障がい者総合支援給付、高齢者住宅改修促進、第8期高齢者福祉計画策定、敬老会助成、第2期子ども・子育て支援事業計画策定、子育てクーポン券交付、私立保育所等施設整備補助、公立保育所遊具更新、児童手当給付、放課後児童クラブ運営、病児・病後児保育、羽ノ浦南児童館耐震改修、宝田保育所駐車場整備、ファミリーサポートセンター運営、高齢者・子どものインフルエンザ予防接種助成、子ども医療費助成、未熟児養育医療費助成、新生児聴覚スクリーニング検査、中学生ピロリ菌検査、子どもフェスティバル開催、介護保険料負担調整（第7期計画）

3. 美しくひかり輝くまちをつくる

9億6,397万円

- 環境循環型社会の形成…住宅用太陽光発電システム導入支援、生物多様性保全・活用事業支援、風力発電ソーニング実証事業、資源ごみ回収団体奨励金、電気式（乾燥式）生ごみ処理機購入助成、ごみ収集お知らせアプリ導入
- 治山・治水の推進…急傾斜地崩壊対策、準用河川大谷川整備
- 衛生環境行政の充実…PCB等含有塗膜調査

4. 活力と夢を育むまちをつくる

5億5,429万円

- 農林漁業の振興…就農誘致モデル事業補助、地域農業振興、経営所得安定対策、人・農地問題解決支援、森林環境譲与税関連事業、水産振興事業補助、農道トンネル点検、農業用施設整備、多面的機能支払交付
- 商工業・観光の振興等…光のまちづくり事業補助、あなんスマート・ワークオフィス管理運営、徳島南部地域観光振興事業、牛岐城趾公園施設整備、AMA地域連携・交流、あななん商標権取得、起業力養成講座開設、野球のまち阿南推進協議会補助
- 消費者行政の充実…消費生活センター等運営

5. 豊かな心と学びのあるまちをつくる

11億3,245万円

- 生涯学習環境の整備…ふるさと活性21活動補助、富岡公民館擁壁等安全対策検討業務、羽ノ浦公民館・新野公民館空調設備改修、大野公民館整備、科学センター天文館設備補修・備品整備、那賀川図書館空調設備改修、絵本ワールド開催補助
- 学校教育等の充実…教育振興基本計画策定、桑野小学校屋内運動場屋根改修、阿南中学校屋外整備等、学校図書館サポーター事業、学校業務支援システム構築、私立幼稚園施設型給付負担金等支援、外国青年招致、中央学校給食センター備品整備等
- 人権の尊重…人権フェスティバル開催、柳島隣保館（中野島総合センター）施設改修
- 男女共同参画社会の推進…配偶者暴力相談支援センター運営、あなんテレワーク推進センター運営
- 健康増進・体力づくりと生涯スポーツの振興…日本体育大学連携、こども水泳講座開催、（仮称）B&G海洋センター複合型施設運営
- 豊かな歴史文化の継承と新しい文化の創造等…文化会館・情報文化センター指定管理者業務、平等寺道（阿波遍路道）測量調査

6. みんなで築くまちをつくる

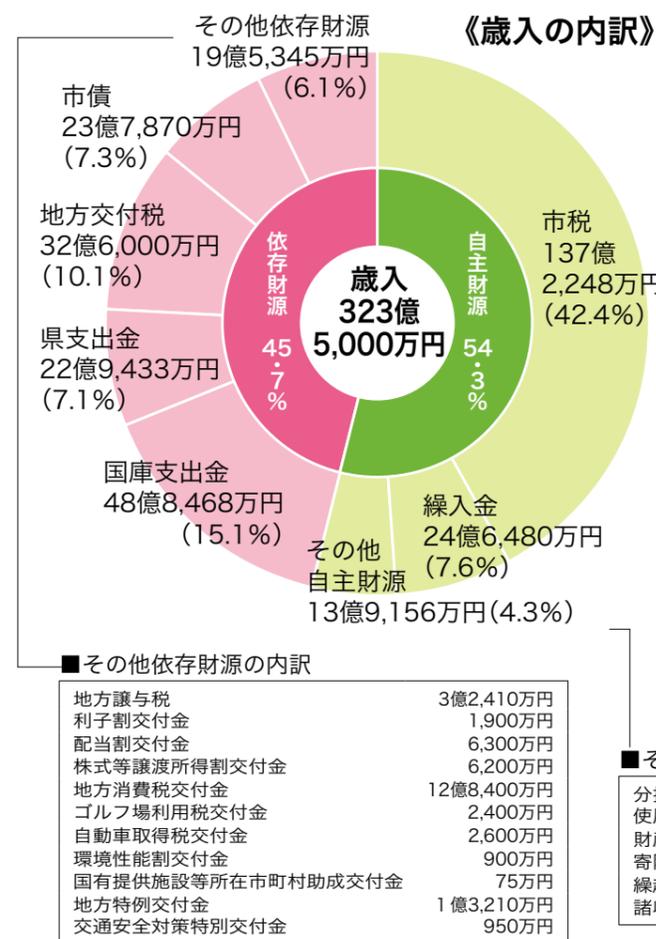
41億8,233万円

- 地域コミュニティの形成、移住・定住の促進等…婚活支援、地域おこし活動支援、お試し滞在費補助、「四国の右下」若者創生事業、UIJターン促進
- 市民と行政との協働体制の推進…議会インターネット録画配信、広報あなん動画版制作、大正大学との地域構想連携研究委託、ドローンを活用した写真・動画撮影
- 広域行政の推進…1市4町定住自立圏構想推進、定住自立圏共生ビジョン事業の展開
- 効率的な行政運営…人事評価制度運用支援業務委託、東京事務所運営、第6次総合計画等策定、市民税申告支援システム導入
- 健全な財政運営…地方公会計財務書類作成等、公共施設個別施設計画策定マネジメント業務、長期債の償還

平成31年度
一般会計
当初予算

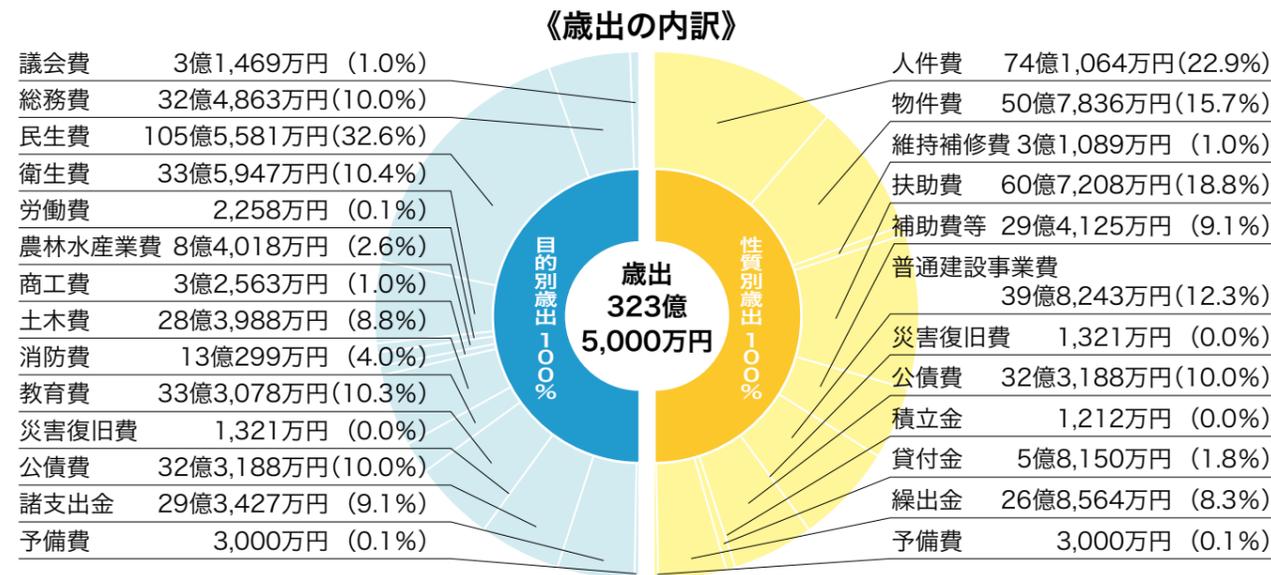
323億5,000万円

阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成30年度および平成31年度に係る財政事情を公表します。平成31年4月1日 阿南市長 岩茂嘉仁



市民の皆さまに本市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるのかを広く知っていただくために年に2回（4・10月）市の財政事情を公表しています。平成31年度当初予算額につきましては、一般会計が323億5,000万円、前年度に比べ5.8%の減、特別会計の合計が前年度比2.3%増の184億9,030万円、水道事業会計は収益的支出で3.2%増の15億7,548万円となっています。新年度予算は、第5次阿南市総合計画「あわせ阿南2020」の基本理念に沿って、「安心実感」をコンセプトに施策の選択と集中の考え方の下、あなん「地域好循環」総合戦略に掲げた各種施策をはじめ、当面の課題である南海トラフ巨大地震等に備えるための防災・減災・消防体制の強化や人口減少社会を見据えた移住・定住の促進など、長期的視点に立った施策を柱とし、将来の阿南市を担う子どもたちへの支援・良

質な環境づくり、高齢者・障がい者福祉の充実、農林水産業の振興および生活関連道路等の基盤整備など市民生活に密着した事業を最優先することにも、あらゆる世代が生きがいと誇りを持ち、安全・安心に暮らすことができるよう、市民幸福度が高く、豊かさを実感できるまちづくりの推進をはかることを念頭に編成しました。今後も、防災・減災・消防関連経費や社会保障関連経費の自然増加が見込まれるなど、地方財政を取りまく環境はさらに厳しさを増すものと考えられますが、行財政全般にわたる事務事業の改善を積極的かつ計画的に進め、市民サービスの低下を招くことがないよう、持続可能な行政運営に全力で取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いします。



注) 金額は万円未満を端数調整しています。

市債現在高の状況

(単位：万円・%)

区分	平成30年度末現在高見込み		平成31年度末現在高見込み	
	見込額	構成比	見込額	構成比
(1) 普通債	261億4,647	74.5	255億2,386	73.9
1 総務	46億339	13.1	43億6,095	12.6
2 民生	11億4,689	3.3	10億5,294	3.0
3 衛生	37億9,535	10.8	35億8,985	10.4
4 農林水産	6億701	1.7	5億1,364	1.5
5 商工	5,830	0.2	5,307	0.2
6 土木	61億2,771	17.5	62億8,874	18.2
7 公営住宅	14億5,979	4.1	14億3,653	4.2
8 消防	21億3,742	6.1	20億2,123	5.8
9 教育	62億1,061	17.7	62億691	18.0
(2) 災害復旧債	1億1,581	0.3	9,896	0.3
1 補助災害	1億1,581	0.3	9,896	0.3
(3) その他	88億4,326	25.2	89億4,200	25.8
1 減収補てん債	6,250	0.2	0	0.0
2 減税補てん債	2億4,631	0.7	1億8,903	0.5
3 一般会計出資債	3億4,469	1.0	3億2,606	0.9
4 臨時財政対策債	81億8,976	23.3	84億2,691	24.4
合計	351億554	100.0	345億6,482	100.0

市有財産の状況(平成30年3月31日現在)

区分	土地 (㎡)	建物 (㎡)
行政財産	1,992,944	419,011
普通財産	43,444	1,256

基金の状況(平成30年度末現在高見込み)

財政調整基金	88億4,353万円
減債基金	30億6,099万円
特定目的基金	47億7,303万円
定額資金運用基金	4億9,689万円

市税負担の概況

市税総額 137億2,248万円

- 1世帯当たりの税額 444,395円
- 1人当たりの税額 187,057円

行政経費支出の概況

- 1世帯当たりの支出額 1,047,638円
- 1人当たりの支出額 440,976円

※ 2月末現在の人口(73,360人)、世帯数(30,879世帯)より試算

平成30年度一般会計予算の執行概況

(単位：万円)

区分	歳入		歳出	
	平成30年度現計予算 (3月補正含む)	収入済額 (平成31年2月28日現在)	平成30年度現計予算 (3月補正含む)	支出済額 (平成31年2月28日現在)
市	139億5,287	123億8,741	議 会 費	3億1,437
地方譲与税	3億2,700	1億9,736	総 務 費	31億8,742
利子割交付金	1,600	1,693	民 生 費	102億6,605
配当割交付金	5,900	3,088	衛 生 費	66億4,368
株式等譲渡所得割交付金	6,300	0	労 働 費	2,304
地方消費税交付金	13億1,100	9億8,866	農 林 水 産 業 費	11億6,888
ゴルフ場利用税交付金	2,600	1,638	商 工 費	2億8,967
自動車取得税交付金	5,200	3,457	土 木 費	33億9,889
国有提供施設等所在市町村助成交付金	85	77	消 防 費	13億5,304
地方特例交付金	3,000	3,815	教 育 費	59億2,866
地方交付税	39億6,270	34億1,985	災 害 復 旧 費	2,200
交通安全対策特別交付金	950	344	公 債 費	30億9,134
分担金及び負担金	3億6,270	2億8,344	諸 支 出 金	43億1,129
使用料及び手数料	4億4,307	3億8,769	予 備 費	3,000
国庫支出金	52億1,353	34億328	合 計	400億2,833
県支出金	25億2,970	3億4,585		249億4,618
財産収入	3,365	3,001		
寄附金	254	674		
繰入金	29億1,311	151		
繰越金	17億4,029	17億4,029		
諸収入	8億1,252	1億3,683		
市債	61億6,730	0		
合計	400億2,833	234億7,004		

平成30年度現計予算、収入済額および支出済額は、平成29年度繰越明許費を含んでいます。

特別会計の状況

平成30年度現計予算、収入済額および支出済額は、平成29年度繰越明許費を含んでいます。

(単位：万円)

会 計 名	平成31年度 当初 (A)	平成30年度 当初 (B)	比 較 (A-B)	平成30年度 現 計 予 算 (3月補正含む)	収 入 済 額 (平成31年 2月28日現在)	支 出 済 額 (平成31年 2月28日現在)
住宅新築資金等貸付事業特別会計	464	548	△84	548	803	144
加茂谷財産区運営事業特別会計	36	36	0	36	36	0
伊島財産区運営事業特別会計	183	182	1	182	182	0
国民健康保険事業特別会計	77億6,200	75億9,700	1億6,500	80億9,385	63億2,814	64億4,992
加茂谷診療所事業特別会計	9,400	9,480	△80	1億265	6,228	6,158
伊島診療所事業特別会計	1,800	1,800	0	1,800	524	1,015
公共下水道事業特別会計	5億2,780	5億1,860	920	5億8,068	5,980	2億9,117
介護保険事業特別会計	83億5,900	81億7,800	1億8,100	84億2,680	75億9,088	66億1,912
伊島地区生活排水処理事業特別会計	830	710	120	813	457	403
学校給食事業特別会計	3億6,400	3億8,900	△2,500	3億8,900	2億9,055	2億5,023
奨学資金貸付事業特別会計	1,807	1,921	△114	1,921	1,514	802
春日野地域下水道事業特別会計	2,700	3,900	△1,200	4,816	2,993	1,157
羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1億2,350	1億2,600	△250	1億2,600	3,507	6,737
豊香野地区生活排水処理事業特別会計	580	540	40	560	650	249
後期高齢者医療特別会計	11億2,950	10億7,220	5,730	10億7,220	8億968	7億8,218
西春日野生活排水処理事業特別会計	1,020	960	60	1,404	1,233	605
夜間休日診療所事業特別会計	3,630	0	3,630	2,607	364	1,559

水道事業会計の状況

(単位：万円)

区分		平成31年度 当初 (A)	平成30年度 当初 (B)	比 較 (A-B)	平成30年度 現 計 予 算	収 入 済 額 (平成31年 2月28日現在)	支 出 済 額 (平成31年 2月28日現在)
		収益的	収 入	18億473	17億5,720	4,753	17億5,720
	支 出	15億7,548	15億2,612	4,936	15億2,773		5億4,851
資本的	収 入	5億7,780	2億4,724	3億3,056	2億4,724	129	
	支 出	12億4,968	8億5,209	3億9,759	8億6,453		4億4,105

定員管理の状況

●部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在)

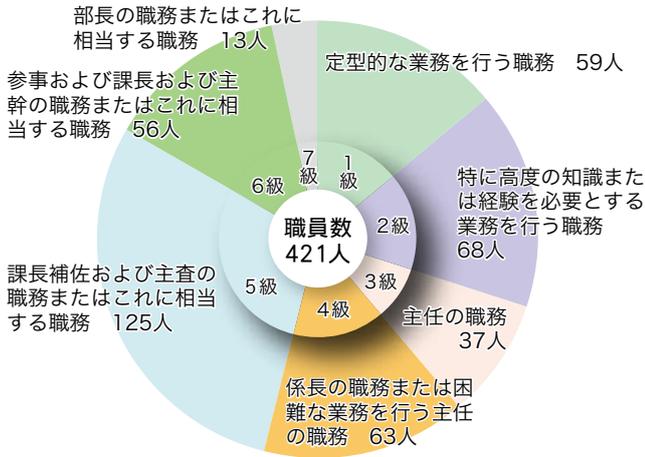
(単位：人)

	職 員 数	職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成29年	平成30年		
一 般 行 政 部 門	議 会	6	6	0	
	総務・企画	114	115	1	業務量の増加による増
	税 務	36	36	0	
	民 生	215	217	2	待機児童対策にかかる保育士の増
	衛 生	73	73	0	
	農 林 水 産	29	30	1	業務量の増加による増
	商 工	14	14	0	
	土 木	67	69	2	業務量の増加による増
	小 計	554	560	6	
特 別 行 政 部 門	教 育	152	153	1	業務量の増加による増
	消 防	109	105	△4	定数管理及び普通退職による減
	小 計	261	258	△3	
普 通 会 計		815	818	3	
公 営 企 業 会 計 等 部 門	病 院	2	2	0	
	水 道	14	16	2	業務量の増加による増
	下 水 道	10	10	0	
	そ の 他	26	28	2	業務量の増加による増
	小 計	52	56	4	
合 計		867	874	7	

※職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み、臨時および非常勤職員を除く。

阿南市職員の給与の現状

■一般行政職の級別職員数の状況 平成30年度



■職員の初任給の状況

区分	阿南市		国		
	決定初任給	採用2年経過日の給料額	初任給	採用2年経過日の給料額	
一般職	大学卒	180,700円	192,400円	180,700円	192,400円
	高校卒	148,600円	159,800円	148,600円	159,800円

■期末、勤勉手当の状況 (平成30年度支給割合)

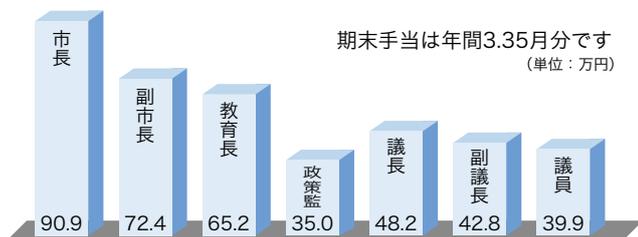
	期末手当	勤勉手当	級等による加算措置有 職制上の段階、職務の
6月期	(1.025月分)	(1.1月分)	
	1.225月分	0.9月分	
12月期	(1.175月分)	(1.15月分)	
	1.375月分	0.95月分	
計	(2.2月分)	(2.25月分)	
	2.6月分	1.85月分	

() 内は特定管理職員

■退職手当の状況 (支給割合)

	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	19.6695月分	28.0395月分	39.7575月分	47.709月分
応募認定・定年	24.586875月分	33.27075月分	47.709月分	47.709月分

■特別職の報酬月額等の状況



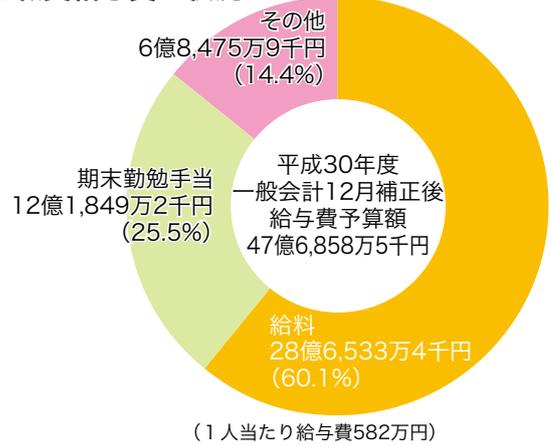
■人件費の状況

平成30年度

一般会計3月補正後予算総額 353億3,930万円



■職員給与費の状況



■職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
一般職 (普通会計)	291,548円	40.08歳

■職員の経験年数別平均給料月額の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般職	大学卒	255,400円	304,500円	347,800円
	高校卒	226,600円	258,900円	308,600円

■扶養手当の状況 (平成30年度支給月額)

扶養親族	支給月額
子	1人につき10,000円
満16歳の年度始めから22歳の年度末までの子	1人につき5,000円を加算
配偶者、その他の扶養親族	6,500円

■住居手当の状況

区分	内容 (支給月額)	国の制度との異同	
借家 (間)	月額23,000円以下の家賃	家賃から12,000円を控除した額	同
	月額23,000円を超える家賃	27,000円を限度とし算定した額	同